県 立 新 潟 南 高 等 学 校 第1回いじめ対策総点検(報告)

令和2年8月5日(水)10:00~12:00 1 日 時

2 日 程 10:00~10:50 現状の聴き取り、協議

10:50~12:00 グループワーク

生徒指導課 いじめ対策室 山中 政一 指導主事 3 訪問者

支援・相談班 長津 綾子 指導主事

4 参加者 ○聞き取り、協議

> 校 長 石井 一也 副校長 桑原 勇重 教 頭 小熊 直子 いじめ対策推進教員(生徒指導主事) 五十嵐正直

○グループワーク

1 学年主任 羽賀 己生 2 学年主任 柳澤 敏雄 3 学年主任 鎌田 陵人

- 5 現状の聴き取り、協議
 - ○自校点検シートによる現場確認
 - ・いじめ事案発生時の対応の流れと体制確認
 - ・職員の情報共有とそのタイミングについて
 - ・保護者への連絡とそのタイミングについて
- 6 グループワーク
 - ○事案例に関する KJ 法によるグループワーク <ポイント>
 - - 早期の状況確認、初期対応
 - ・教職員の聴き取りのスキル
 - ・様々な背景を想像した対応
- 7 指導
 - ・生徒の様々な要因・背景を想像して対応することが重要である。
 - 生徒の不登校は複合的な理由が多い。早期の対応が重要である。
 - ・グループワークは生徒へのおもいを感じる闊達な議論であった。